



WORK 'S 共同作業所

〒601-8036

京都市南区東九条松田町 62

TEL075-682-3201 fax075-682-3330

<http://www.mediawars.ne.jp/~saba>

Eメールアドレス, saba@mediawars.ne.jp

第 61 号 2012.10.19

編集責任者 大崎雅彦

臨時総会開催される

伊藤 壽一

ワークス共同作業所理事長長橋榮一氏の死去に伴う新理事長選任のため、去る8月31日、希望の家の会議室において、臨時総会が開催されました。当日は車いすと仲間の会のメンバーや自立支援事業所の方々にも参加を呼び掛け、多数の方々がおブザーバーとして参加してくださいました。山中議長の下、ワークス社員参加18名委任状提出4名を確認したうえ、さっそく理事長の選任が行われました。その結果、総会で推挙された当作業所所長大崎雅彦氏の理事長就任が、満場一致で承認されました。(就任のあいさつは2面に記載)今後の活躍を期待いたします。その後、日本自立生活センターの明日を考えるとということで、車いすと仲間の会代表香田晴子氏、自立支援事業所所長小泉浩子氏、ワークス共同作業所新理事長大崎氏の3氏が、それぞれの立場から今後の活動の目標を発表されました。



【全員写真】

ご挨拶

長橋理事長は私たちの基本そのものでした。まだまだ、聴かなければならない事、相談が必要な事は沢山ありました。大崎雅彦より 30 歳も年上でその時間に限りがある事はわかっていたはずなのにそれは突然にやって来て、あろうことか、あまりにも幼稚な稚拙な私が理事長ということになりました。

長橋理事長が 20 年～30 年先を見据えてみんなに話されたような事は出来るはずありませんが。勉強し、知識を得て、周りの意見を聞き、そして想像力を働かせて、4 月からの新体制のワークス共同作業所をみんなと一緒に自分達の力で動かしていると思えるワークスにしていきたいと思います。

大崎雅彦



多文化ネットワークサロン (希望の家) 夏祭り

8月25日多文化ネットワークサロン(希望の家)で夏祭りがありました。1ヶ月ほど前から夕方の19時から21時までの説明会に2回出ました。当日の8月25日は、16時位から準備のために出られる人に来て頂き、出店に出す綿菓子やおもちゃや畑で出来た野菜(ピーマン、カボチャ)を机の上とかに並べていきました。



場所は、多文化ネットワークサロンの目前にある公園の中で行われ、車椅子だと行きにくい所もありましたが、盆踊り風に真ん中の高い所に太鼓が有り、その周りで盆踊りが踊れる用になっていました。17時から夏祭りが始まり、夕日も夜空になり裸電球に灯がともり綿菓子に行列が出来るようになりました。野菜も少しずつ売れて、5種類ほど店に出したおもちゃも売れました。

出店が囲む中、30人ほどが盆踊りを踊られていました。

その内の1種類が当て物の消しゴムが良く売れました。他の店も20店舗ほど出ましたが、他の所も良く売っていたと思います。終わりがけになると電気を切り公園内を薄暗くして、花火の時間になりました。

ワークスは、後片付けをして花火を少し見て荷物を皆車に積み込んで、時間もそこそこ20時が過ぎていましたので、皆で解散しました。

椿森信幸

夏の宴会について

僕は、ワークスに来て、初めて幹事をやりました。良かったです。初めは不安でしたが、八木君に手伝ってもらって、最後までできました。



8月17日に夏の宴会をやりました。そこで思ったことは、「メニューが少なかったこと、遅れてきた人の分を会費だけもらって料理が少なかった」という点からお店の人ともしっかりと交渉したら良かったということです。だから今度は、よくお店と話し合いをしたいと思います。今後も、みんながよかったら、僕は宴会の幹事をやりたいです。

今度は宴会の一ヶ月前からお店を4つ選んで見つけておくので、その中から選んでほしいです。

小松満雄

新メンバー紹介

はじめまして。前田徳宏です。よろしくお願ひします。以前は山科授産所にいました。ワークス共同作業所に出会ったきっかけはホームページを見たのと以前勤めていた亀岡第二作業所に「いい作業所だよ、一度行ってみたら」と、いわれたからです。ワークス共同作業所に連絡をいれてみると大崎さんが出てこられていろいろ話の結果、面接の日程などが決まりました。面接の日までドキドキしていましたが見事‘合格‘しました。

今の仕事はパソコンの練習と聖林院の物品販売です。とにかく初心者です。私の身体は脳梗塞の後遺症があります。右半身不随です。言葉も出にくく、あくびがよくできます。倒れた以前の記憶がまったく無い状態です。はやくパソコンを習って一人前に仕事がしたいです。

NAKAJIMA'S EYE'S

生きるということは、辛いものです。
生まれた時から、仏教でいう「業（ごう）」とでもいうべきものを背負っているのでしょうか。この人が何歳になると、この苦しみを与えるという事が、産まれる以前から定められている。というようなことを昔、本で読んだような気がする。

私は、自分が産まれる以前に、母の胎内で先天性小児麻痺になった。
中学を出るまで「障害者」だとは思わず、そこら辺の野山を駆け廻っていた。
そして中学を卒業した頃、「障害者手帳」が支給された。
「自分は障害者」だということを初めて認識した。

20代後半になり、2次障害ともいうべき、頸椎軟骨症という病気になった。首の手術をすることになる。あの頃、この病気は難病だったのだろう。入院から退院するまで4カ月もかかった。半分くらいは上を向いた儘だった。
母が付きっきりで介護してくれた。この時、色んな本を読んだ。

これも「業（ごう）」の所為（せい）というのか？その「業」は、何代も前から運命づけられているとか？

そう考えると仏様は不公平だね、世の中には障害を持たない人って沢山いるのにねえ。
何故重複障害まで、持たなければいけないの。死ぬまで続く後遺症に因る痛みと痺れ。
こんな物は持ちたくなかったのに……。 「こんな業を背負うほど、悪いことはしていないぞ」と
呟く。
それとも私は過去世で、何か悪いことをしたのだろうか。

人間は自由だが、行為には結果があるという。
自分の運命は自分の行いが、生みだしたものですよ、と仏教は教える。
仏教では私たちの行いを、心と口と身体の3方面から説（と）く。

心で思ったり、考えたりする行い・・・目には見えないが、これも心の行いだ。これを意業（いごう）という。
身体でやるいろいろな行い・・・走ったり蹴ったり殴ったり、これを身業（しんごう）という。
口でしゃべったりする行い・・・悪口をいう、ほめる、説明するなど、これを口業（くごう）というとか。

私たちの行いのすべてはこの三業（さんごう）のどれかにはいるとか。
この三つの行いの中で、一番重たい行いは何だろうか？と説く。
それは心の行い？だという。心の行いこそ最も重いと説かれるのです。

心の中では何を思っている、言いさえしなければ、やりさえしなければ、誰にもわからない。
何を思っているも良いだろう、という人もいる。
仏教では、口や身体で殺すのも恐ろしい罪だが、心で殺す罪はもっと恐ろしいのだと教えます。
手相などの良し悪しで運命が決まるのでも絶対はない。と教えます。
それに、苦しみを人の所為（せい）にしたり、先祖や手相の所為にしているのは、一時的な気休めになるかもしれませんが、問題は解決しません。

何でこんな結果になったのか、自分の心や口や身体に行いに原因はなかったか？
と自分の行いを見つめていけば、どんな苦しみも反省と向上のチャンスにできるのではないか。
しかし自分の現状を幸福とするか不幸とするかは、あくまでも自分の外界（社会・世間）に対する感じ方に依存している。

同じ状況に対して自暴自棄になるか、或いは理性的に受け止めて、適切な対処法をどう取るかに依って、人の生き方は変わる。自分を業（ごう）その物と知り、行為の責任は自らが受けるとみなせ。

変化消滅しながら相続される、そういう「心の流れ」を輪廻（りんね）と呼ぶ。未来に向けて、どんな心の流れをつくるかは、自分にかかっている。また、それは自分にしか出来ない仕事でもある。

ブッタの業（ごう）論は、どこまでも前向きな教を説いている。
この教を思い返し、前向きに生きるように努力しようとは思うのだが……………？
現実には、やっぱり人を嫉み、恨み、憎む。
そういう心の動きをセーブし、コントロールするのは、非常に難（むづか）しいことだ。

15周年記念冊子「再起動」完成

ワークス共同作業所の15年の歴史を描いた小冊子「再起動」がやっと発行するに至りました。発行することにご助力を頂いた方々には、たいへん感謝を致しております。
ありがとうございました。配布その他のことに関しましては、ワークス共同作業所までお問い合わせください。

連絡先： ワークス共同作業所

TEL 075-682-3201

FAX 075-682-3330

『今年の第18回ピープルファースト全国大会について』

松田光博

今年は9月1日から3日までピープルファースト北海道大会がありました。京都から14人で参加しました。当日は朝が早くて高速京田辺で渡邊君と僕でバスに乗って関西国際空港まで行きました。行ったらすぐにピーチの搭乗口まで行きました。それから飛行機で新千歳空港まで乗りました。電車に乗って札幌駅まで行きました。駅から歩いて会場まで行きました。

全体会には途中から参加しました。全体会では障害者虐待事件とか札幌であった姉妹が孤立した事件や東京では母が病死した事件を聞きました。その中でも一番気になったのは札幌の事件でした。とっても悲しかったです。東日本大震災の話も聞きました。今でも、大変と思いました。それから交流会の会場までバスに乗ってホテルまで行きました。いろいろな料理とかジュースも飲みました。バンドとか歌を聴きました。ホテルまで帰りました。11時ぐらいから6人で札幌ラーメンを食べに行きました。

2日目は僕は虐待・人権侵害事件についての分科会で各地であった事件の話の聞いたりしました。僕も京都であった施設問題を話しました。大会が終わってから札幌駅構内でお土産は「白い恋人」を買いました。小樽まで行きました。運河を散策しました。夕食はお寿司を食べに行きました。千歳に帰ってきました。次の日新千歳空港から帰りました。



これは交流会の写真です。



小樽駅で取った写真です。

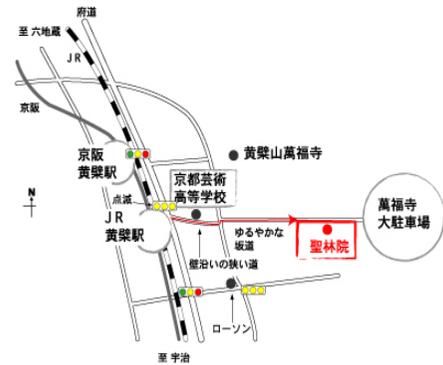
聖林院のことで

聖林院では、あじさいの水やりと写真を撮っています。
写真の取り込みもしています。
インターネットで花の名前を調べたりしています。

上田亜美



宇治の黄檗山萬福寺の塔頭・
聖林院でお店を出しています。
毎週火曜日に出しています。
毎月8日ほてい市です。



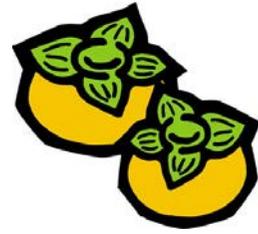
ぜひ遊びに来て下さい。

2013年ワークスオリジナルカレンダー発売中

御好評のハガキサイズに加えてA4サイズも作りました。
ハガキサイズは 500円
A4サイズは 600円 にて販売致しております。

A版には名入れのご注文(800円)もお承り致しております。
10セットで8000円からお承り致します。
親しい方々やお得意様への贈り物に、ぜひご利用いただくようお願い致します。
萬福寺(聖林院)、藤森手作り市などワークスの出店でも販売致しております。
また地方発送(発送費は別途ご負担)も承っておりますので、ご注文よろしくお願ひします。

あしあと(7月11日～ 9月22日まで)

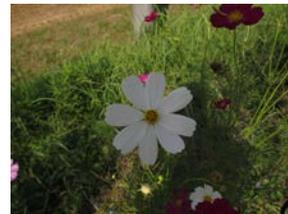


- 7月11日(水) 畑
- 7月21日(土) 藤の森神社手づくり市、降雨のため途中撒収
- 7月24日(火) 畑
- 7月27日(金) バナナ寄贈
- 8月02日(木) 畑
- 8月11日(金)～16日(木) ワークス夏季休暇
- 8月17日(金) ワークス宴会(京都テルサ)
- 8月22日(水) 畑
- 8月31日(金) ワークス臨時理事会、臨時総会、
多文化交流センター[希望の家]
- 9月07日(金) 畑
- 9月22日(金) 収穫祭



編集後記

だいぶ秋らしい季節になりました。
22日の収穫祭は30人くらいの参加で、
さつまいもがたくさん掘れました。
楽しかったです。
9月に新メンバーがはいました。



松田光博